

2016年度 人間文化学科公開講座

わかる・たのしい・おもしろい！心を育てる教育とは？パズルや手芸を使って学ぶプログラミングと数学

◆開催内容

日時： 2016年6月11日(土) 13:00~15:30
 場所： 京都ノートルダム女子大学 ユージニア館 3階 大講義室
 講演： わかる・たのしい・おもしろい！心を育てる教育とは？パズルや手芸を使って学ぶプログラミングと数学
 講師： 立木 秀樹(京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授)
 中村 亮太(京都ノートルダム女子大学非常勤講師)
 コーディネーター： 吉田 智子(京都ノートルダム女子大学人間文化学部 教授)

◆アンケート集計結果

参加者数 86名(講演会への参加者の数。併設イベント参加者は除く)
 回収数 71名(回収率 82.5%)

■本日はどちらからお越しになりましたか

	人数
左京区	14
左京区以外の京都市内	20
京都府下	5
その他	31
無回答	1
合計	71

※その他内訳

	人数
大阪府	10
滋賀県	7
兵庫県	7
奈良県	3
高知県	1
静岡県	1
無回答	2
合計	31

■性別

	人数	割合
男性	27	38.0%
女性	39	54.9%
無回答	5	7.0%
合計	71	100%

■年代

	人数	割合
19歳以下	3	4.2%
20歳代	30	42.3%
30歳~40歳代	16	22.5%
50歳~60歳代	19	26.8%
70歳以上	2	2.8%
無回答	1	1.4%
合計	71	100%

■職業

	人数	割合
会社員	11	15.5%
主婦	2	2.8%
パートタイム・アルバイト	0	0.0%
無職	2	2.8%
茶道講師	1	1.4%
自営	1	1.4%
その他無回答	3	4.2%
大学教員	6	8.5%
中高教員	5	7.0%
塾教員	1	1.4%
小学校司書	1	1.4%
その他教員等	4	5.6%
幼稚園児	1	1.4%
中学生	2	2.8%
大学生(他大学)	6	8.5%
大学院生(他大学)	1	1.4%
本学学生	21	29.6%
本学関係者	2	2.8%
無回答	1	1.4%
合計	71	100%

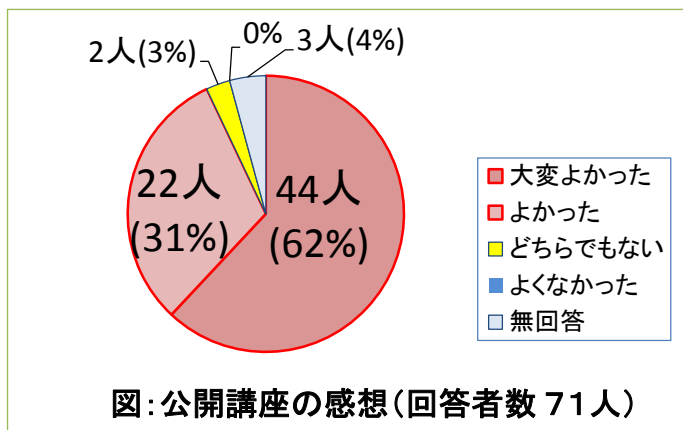
	男性	女性	無回答
	2	1	0
	5	25	0
	7	8	1
	13	5	1
	0	0	2
	0	0	1
	27	39	5

■この公開講座を何でお知りになりましたか(複数回答あり)

	人数	割合
本学ホームページ	7	9.6%
左京区ホームページ	0	0.0%
京都新聞	2	2.7%
チラシ	9	12.3%
その他	49	67.1%
無回答	6	8.2%
合計	73	100%

■公開講座に出席されたご感想をお聞かせください。

	人数	割合
①大変よかった	44	62.0%
②よかった	22	31.0%
③どちらでもない	2	2.8%
④よくなかった	0	0.0%
無回答	3	4.2%
合計	71	100%



自由記述部分の主なコメント

今回の講演について、ご意見・ご感想をご自由にお書きください。

【学外の方からの好意的なコメント】

・講師の先生も面白い方々で、またスタッフの学生さん達も親切に対応してくれ楽しかったです。頂いたピンクの冊子も家で読みます。学生の方の司会も良かったです。有意義な時間をありがとうございました。

・楽しいから、わかる、おもしろいというのは、学ぶ上で重要な事だと思います。おもしろいから入れば、難しい問題も興味深く、話をきいてくれて、理解するのだと思います。どうしたらおもしろい出来るか、ヒントを得られました。

・新しい数学の世界に触れて、また研究してみたいと思いました。littleBits も面白かったです。

・littleBits、とてもわかりやすくおもしろかったです。ありがとうございました。

・数学のおもしろさが判った。本日を機会に数学と人間/人生について考えたい。数学と情報の教え方、コンピュータの基礎の教え方の勉強になった。

・学生時代にこんな授業があれば数学が好きになれたらと思います。立木先生のお話、楽しかったです。コンピュータの授業で littleBits はかわいくて、女子が興味を持てるだろうと思いました。中村先生のお話わかりやすかったです。

・心を育てる教育とは？というチラシに興味をもったので出席した。体験することで興味をひき出して、とっつきにくい学問に近づけるのが面白かった。ワクワクして学べるよさは“心を育てる”の一部かなという感じ。

・もっと小学生や親子連れの方々がたくさんいらしていただけると良いですね。ハンズオンなどは、とりわけそうした方が体験されていたら楽しそうに思いました。岡潔の話が立木先生からありましたが、はやってますねえ。

・立木先生、中村先生両講演とも実際にさわって体験出来て大変分り易かった。

・ブラックボックス化が進むと、科学は魔法になるという言葉があるが、自分で組み立てられるモデルを使って学ぶことの利点を学ばせてもらいました。

・理詰めでの授業もさることながら、実物を使うと理解が全然違うということを改めて実感しました（特に論理回路）。

・仕事で子ども向けのプログラミングやサイエンス系のワークショップを企画することが多いので、参考になる事がたくさんありました。ありがとうございました。学んだことを活かしてみようと思いました。

・温もりのある講演だったと思います。司会の学生さんの声が素敵だった。

・実物をさわりながら考えられるのが、おもしろく興味深く理解できました。司会の方がすごくハッキリとした発音で聞きやすかったです。ありがとうございました。

・立木先生の自分自身が楽しんでおられる様子が印象的。なかなか深い理論の世界を垣間見ることができてよかった。

・私が学生の時に littleBits を使ったが授業があればと思いました。心の底から思います。楽しそうで、うらやましいです。ありがとうございました！！

・ littleBits の実物を見たかったので参加した。即時的に回路を安全に組んで実験ができてすばらしかった。参加できてよかった。

・知的好奇心をくすぐられるような内容でとても面白かったです。

・数学の美しさ、プログラミングの面白さを体感することができました。

・大変興味深い講座でした。また参加したいです。

・小中学生の子供を持つ母親として興味深いお話でした。講演中の先生方の熱い思いが伝わってきて、教育って先生の思いが大事だなあと感じました。

・実際に目の前で見て手にとって体験することによってわかりやすく親しみやすくなりました。お話の内容も面白かったです。司会、声もよくお上手でした。ありがとうございました。

・簡単な立体図体を組み合わせることのできる面白さ、展開とても楽しい時間でした。コンピュータの回路も実生活に合っていて良かったです。また受講したいです。

・プログラミング「で」学ぶことについて可能性を感じた。色々手に取ってみたいと思う。立体パズルは難しかったですが、最後まで作る事が出来て良かったです。

・若い世代の興味はすごいです。孫にも伝えたいと思います。

・どちらの講演もとても興味深かったですが、特に、シェルピンスキー四面体の話が気に入りました。私自身、教育学部の数学科幾何学分野で現在学んでおり、中学教員になったときの教材開発にも取り組んでいます。今回の話も持ち帰り、研究の参考にしたいと思います。ありがとうございました。

・立体パズルが面白かった→勉強したくなった。littleBits を見て、今の時代はスゴイと思った。理系なので、文系の人のが感覚が分りました。

・特に littleBits が興味深かった。

・シェルピンスキー四面体を本で図としては見たことがあったが、実物でいろいろな方向から見ることでより理解できた。なにより見てたのしいので、子どもならばよけいに記憶に残ると思いました。

【学外の方からの改善提案を含むコメント】

・二講演とも内容が濃く、一回御一人の先生でも良かったのかなと思います。もう少しゆっくりそれぞれのお話を伺いたいです。

・後ろの席にはブロックがなくて分りにくかった（途中でブロックのある前の席に移動）。

【本学の学生からのコメント】

・理系科目へのイメージが変わった。

・苦手な数学に少しおもしろさが出てきました。

・今回の講演を受けなかったら、この先ずっと知らなかった知識を得ることができて勉強になった。

・中高から数学が苦手な、立方体など楽しく学べるようなものにも数学が利用されているなら、興味を持っていただろうなと思いました。

- ・今まであまり学習することのなかった数学について、立体を用いて知ることができた。
- ・文字からだけでなく、実物から学べるのがいいなと思いました。
- ・知らない分野の事を知ることができ、視野が広がりました。ありがとうございました。
- ・立木先生の講座では、様々な数学的知識を学べ、立体の楽しさを学ぶことができました。
- ・知らなかったこともたくさんあったので、とても勉強になりました。中村先生の講演では、一度やったことのある情報科学概論での授業の内容で、littleBits を楽しんでやっている人たちがたくさんいてよかったです。
- ・littleBits は分りやすいと思いました。他にも数学の魅力について早めに知りたかったなと思ったくらい役に立つような情報を学ぶことができ本当に良かったです。
- ・立木秀樹先生の講演では、立体パズルを使った数学的現象の体験、中村亮太先生の講演では回路を littleBits を使ってわかりやすく説明していただき、苦手を感じていた数学やプログラミングを体験を通してより楽しく学ぶことができよかったです。
- ・普段、数学に触れる機会が少ないため、公開講座の最初の方の話はついていくのが大変でした。しかし、少しずつ、中学・高校で学んだ知識を思い出してきて、大まかですが、理解できました。
- ・「プログラミングによる図面体、コンピューターサイエンス」と聞くと、名前だけでも難しそうに感じていました。しかし、スライドや頂いたレジュメの他に、前で作品を見せて頂いたり、黒板を使い説明して下さったり、体験させて頂く機会を頂いたことで、わかりやすく興味深く感じることもあったし、生徒の似顔絵や本学のマリア様の図、写真を用いた先生の作品を見せて頂いたことで、おもしろいな、チャレンジしてみたいという気持ちにもなりました。なので、大変工夫されたおもしろい授業であったと感じましたし、そのような形で知識を身につけさせて頂けたことありがたく思いました。すばらしいお話を頂き、ありがとうございました。

以上